

リフォームで水道光熱費を節約する！

●トイレリフォームで光熱費節約

(年間約 15,000 円の節約)

節水トイレで、年間で約 1 万 5,000 円お得になります。節水トイレは一回に流す水の量が少なくて済みます。20 年以上前のトイレ(4 人家族の場合)は、水道代が 1 年間で 2 万円かかっています。しかし、最新トイレは、水道代が 1 年間で 5,000 円しかかかりません。1 万 5,000 円もお得になります！



*1990 年代のトイレは 1 回に水を 13ℓ 程度流しています。最新のトイレは 6ℓ 以下です。たとえば 4 人家族なら浴槽約 200 杯分の水を節約することになります。

最新のトイレは、人が近づいたことを感知し、使うときだけ便座を温める機能があり、節電効果につながります。

最新トイレは水道代の節約と電気代の節約に役に立ちます。

●東京都電気使用量の割合

ちなみに、トイレは家で 5 番目(4.8%)に電気を使っているそうです。1 位照明器具(16.2%)、2 位冷蔵庫(17.4%)、3 位エアコン(13.3%)、4 位テレビ(11.3%)、5 位トイレ(4.8%)

●照明を取り替えて光熱費節約

LED に変えると約 86% 節電効果と長持ち効果があります。一般電球の電気代が年間 2,900 円に対して、電球型 LED ランプの年間電気代は約 400 円です。9 ヶ月で元を取ります。

●お風呂リフォームで光熱費節約

(年間約 18,000 円の節約)

高効率ガス給湯器でガス代を節約する。

高効率給湯器はエコジョーズなどと呼ばれるガス給湯器です。従来の給湯器と比べガス使用量を 13% 削減します。年間で約 1 万 8,000 円もガス代を節約できるといわれています。



●節水シャワーで光熱費節約

従来のシャワーヘッドと比べて、水の量は約 35% 節約になります。たとえば、リクシルのエコアクアシャワーSPA であれば、水道代・ガス代合わせて年間約 23,900 円節約(4 人世帯)など、各メーカーがさまざまな節水シャワーが発売しています。



●お湯が冷めにくい保温浴槽で光熱費節約

断熱材を使った保温浴槽や風呂フタなら、お風呂のお湯が冷めにくくなります。40 度 C の浴槽のお湯は 4 時間経っても 37.5 度 C にしか下がりません。追い炊きが減り光熱費が削減できます。

またユニットバスは、全体を保温材で囲っているため、浴室まるごと保温になっています。浴室の中全体が温かくなります。冬場のヒートショック対策に効果があるようです。

●キッチンリフォームで光熱費節約

●タッチレス水栓で水道代節約

直接触れずに水を出したり留めたりできるタッチレス水栓は、水の出っぱなしを止めることができ、水道代の節約になります。



●食器洗い乾燥機

(1 日 2 回使用で年間 16,400 円節約パナソニック)

食器洗い乾燥機で使う水の量は手洗いと比べて 6 分の 1 です。(5 人分の食器の場合) 食事の後片付けも楽になり、しかも温水で洗うため、手で洗うよりきれいに落ちるようです。



●窓リフォームで光熱費節約

(年間約 2 万円の光熱費節約)

断熱性の高い樹脂サッシに替えたり、二重窓にしたり、窓ガラスを複層ガラスにしたりにした場合、地域にもよりますがエアコンの電気代が間



2 万円ほど安くなるようです。防音効果も発揮します。

(リフォーム産業新聞、その他参照)